

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2017年4月～2018年3月に胃癌でSOX療法を行った方			
②研究課題名	胃癌でSOX療法を受ける患者の血管痛対策の現状と課題			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020年3月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター（単施設）			
⑤研究代表者	氏名	岩崎優子	所属	化学療法・支持療法センター
⑥当院の研究代表者	氏名	岩崎優子	所属	化学療法・支持療法センター
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	胃癌のがん薬物療法では、術後補助化学療法、進行再発胃癌における化学療法においてもSOX療法が1次治療で施行されます。SOX療法やXELOX療法はオキサリプラチン（以下L-OHP）が含まれるレジメンで、薬剤の特徴より、多くの患者が投与中の血管痛を体験することが多いです。そこで当院では、L-OHPの血管痛に対して、溶媒の増量、デキサートの混注、温罨法を実施して対応しています。今回はそれぞれの対策について評価し、血管痛に対する予防的な対処やケア方法の示唆を得ることを目的としています。この結果より、血管痛対策を適切なタイミングで開始することを目指したいと思います。			
⑨方法	胃癌でSOX療法を受けた患者さんのカルテからSOX療法のL-OHPの投与量、輸液の総量、血管痛の程度、血管痛が出現したコース数、対処法方途のその効果などの情報を収集し、分析を行います。あらたに追加検査などを行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年9月10日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長